

令和4年6月1日

会員各位

公益社団法人新潟県薬剤師会

第55回北陸信越薬剤師学術大会における研究発表演題の募集期間 再延長について

日頃より、当会の事業運営にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、先日5月20日付で標記学術大会の演題募集期間延長のご案内をいたしました
が、このたび、富山県薬剤師会からのお知らせを受けて、以下のとおり募集期間を再
延長することとしましたので、ご案内いたします。

当会では口頭発表6題、ポスター発表3題程度を目標としておりますが、現時点の
申込は口頭発表3演題のみ、という状況です。会員の皆様から1題でも多くの演題を
お申込みいただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

【演題募集期限】

令和4年6月13日（月）まで延長

お申込みは、研究発表演題募集要項(別紙1)をご確認のうえ、研究発表演題申込書
(別紙2)により 当会事務局宛にメール (npa@niiyaku.or.jp) でお申込みください。

別紙1および別紙2は県薬ホームページ(トップページ>学会・研修会)にも掲載
しています。

<申込・お問合せ先>

公益社団法人新潟県薬剤師会

事務局担当：清水、峰田

電話 025-281-7730 FAX 025-281-7735

Eメール npa@niiyaku.or.jp

第 55 回北陸信越薬剤師学術大会 研究発表演題募集要項

1. 募集方法

薬剤師業務が多様化する中、発表されるテーマが多岐にわたっておりますので、分科会による区分の指定はしない事とし、口頭発表、ポスター発表の演題を下記の通り募集いたします。

また、口頭発表においては、発表会場ごとに演題名とキーワードにより 2～3 会場に区分いたします。

2. 応募資格

応募者と発表者は同一人物とし、ブロック各県薬剤師会の会員に限ります。

3. 演題申込

(1)募集演題数：合計演題数(予定) 口頭発表：30 題、ポスター発表：15 題

(各県口頭発表 6 題、ポスター発表 3 題程度を目安といたします。)

(2)申 込 先：①富山県：大会事務局へ直接申込書を提出

②ブロック各県薬(新潟県、長野県、石川県、福井県)

：各県薬で取り纏めの上、演題一覧申込書を大会事務局へ提出

(3)申 込 期 限：令和 4 年 5 月 31 日(火)

(4)演題要旨切：令和 4 年 7 月 15 日(金) (大会事務局へ直接提出)

4. 学術研究倫理審査について

本学術大会で研究発表を行う場合、人を対象とする医学系研究(薬剤評価、患者アンケートなど)については、研究倫理審査が必要となります。

人を対象とする研究に該当する場合、倫理審査を受けていない演題は受付いたしません。該当する場合には、研究を開始する前に各県薬剤師会等が実施する研究倫理審査を必ず受けて下さい。(手順書や必要書類、審査料金等詳細は所属する県薬剤師会にお問い合わせください。)

また、倫理審査が不要な症例報告でも、要配慮個人情報を利用する場合など、個人情報保護に則った対応が必要となりますので、お気を付けください。

なお、本学術大会に申し込まれる演題については、各県薬剤師会で取り纏めの際に、あらかじめ倫理審査が必要な演題かをご確認いただき、人を対象とする医学系研究の場合は倫理審査を受けた上で実施された研究成果であるかをご確認いただいた上でご提出いただきますようお願いいたします。各県薬剤師会でご確認できない場合は、大会事務局にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

5. キーワード

以下より選択。(複数可)

医薬品適正使用	後発医薬品	医療安全対策、リスクマネジメント	副作用、相互作用、イベントモニタリング
薬剤疫学	薬局製剤、調剤技術、院内製剤	服薬指導、薬歴管理	薬剤情報提供、お薬手帳
薬剤管理、病棟薬剤業務	薬局経営、医療経済、流通	OTC 医薬品、セルフメディケーション	漢方(薬局製剤を除く)
健康食品、サプリメント	健康増進薬局	かかりつけ薬剤師・薬局	在宅医療、介護福祉
地域包括ケア、地域連携	チーム医療	薬業連携	スポーツファーマシスト、アンチドレピング
薬物乱用防止	学校薬剤師	禁煙支援	特定健診、特定保健指導、地域保健活動
環境、公衆衛生	薬学教育、実務実習	生涯学習	専門薬剤師
医薬品情報、IT 化	輸液・経腸栄養管理、無菌調剤	がん化学療法・緩和医療	感染対策、HIV
薬物動態(TDM・投与計画)	品質管理、製剤試験、治験・臨床試験	医療倫理	災害医療、危機管理
行政、広報	ポリファーマシー	フォーミュラ	製薬・製剤
その他			

6. 発表について

(1)口頭発表・・・演題名とキーワードにより 2～3 会場に振り分けて行います。

①発表日時：9月19日（月・祝） 9時～12時30分（予定）

②発表時間：1演題につき発表10分、質疑応答4分以内です。

③発表方法：パソコン（パワーポイント）による発表のみです。

・スライド原稿はマイクロソフトオフィス PowerPointのデータに限ります。

・大会本部にて使用するパソコンは、Windows10、PowerPoint2019の予定です。

・発表者は、当日原稿ファイルの入ったUSBメモリーを持参してください。

・特殊な動画が組込まれている場合は対応できませんので、予めご了承ください。

④参加登録：本学術大会はWeb参加も可としたハイブリット形式で行う予定ですが、発表は現地で行います。発表者は現地参加登録をしていただきますようお願いいたします。

⑤その他：申込状況によりポスター発表に変更をお願いする場合がございます。

(2)ポスター発表・・・会場での掲示、示説を行っていただく予定ですが、感染状況等により、変更になる場合があることをご了承ください。

①掲示日時：9月19日（月・祝） 9時～12時30分（示説時間10：30～11：00）（予定）

②発表方法：パネル（横90㌢、縦210㌢）にポスターを貼っていただきます。

詳細は、発表者に後日ご連絡させていただきます。

③参加登録：本学術大会はWeb参加も可としたハイブリット形式で行う予定ですが、発表は現地で行います。発表者は現地参加登録をしていただきますようお願いいたします。

(3)利益相反(COI)の開示について

発表者は、発表内容に関連する利益相反状態の開示が必要です。開示は、口頭発表の場合、タイトルスライドの次に、ポスター発表は、下端に掲示してください。

7. 演題要旨作成(口頭発表、ポスター共通)について

(1)A4用紙2枚以内にそのまま印刷（白黒）できるように清書して、原稿としてください。

(2)1ページ目の最初に、演題名、発表者名（グループ発表の場合は所属別ごとに連名とし、発表者の氏名は先頭に○印を付ける）、所属（勤務先）名、県名、を書いてください。

(3)本文は、上記（2）の後に、1～2行の空行を入れてから記述してください。

(4)本文は、【目的】、【方法】、【結果】、【考察】等にまとめて記述してください。

(5)書式 ・余白：上下・左右各2cm

・行間：行間は1行以上

・文字数：40文字程度/行

・文字種：MS明朝体

・文字の大きさ：演題名は14ポイント

県名、所属・氏名は12ポイント

(6)表や写真等を用紙に張付けた場合は、コピーしたものを原稿としてください。要旨集は白黒印刷です。

(7)原稿は、大会事務局あてにご提出ください。

余白：上下2cm 左右2cm	
保険薬局における…	(14P)
○富山太郎、高岡花子… △□薬局（富山県）	(12P)
【目的】	(12P)
【方法】	
【結果】	
【考察】	

8. 大会事務局・連絡先

〒939-8057

富山県富山市堀27番地2

公益社団法人 富山県薬剤師会内「第55回北陸信越薬剤師学術大会事務局」

電話 076-420-5450 Fax 076-420-5451 E-mail: info@tomiyaku.or.jp